

# CASBEE® 京都-新築

## 標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2015年版）|使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2015（v.1.0）

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西院月双町計画 新築工事	階数	地上5F
建設地	京都市右京区西院月双町115、114の一部	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	60人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2018年1月18日
敷地面積	1,021㎡	作成者	積水ハウス株式会社 齊藤和也
建築面積	495㎡	確認日	2018年1月19日
延床面積	2,097㎡	確認者	積水ハウス株式会社 齊藤和也



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	外壁をタイル貼りにする等、耐久性に配慮し、縦格子状の目隠しルーバーを設けて、周辺環境と調和するデザインとした。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	内装材は全てF☆☆☆☆を使用。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	内装材には防汚性の高い材料を使用し維持管理の配慮をした。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	可能な限り緑地・中高木を配し、敷地内の環境にも配慮した。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	BPI <sub>m</sub> =0.77、BEI <sub>m</sub> =0.96。LED照明設備の設置。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	節水型トイレの使用。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	太陽光パネルの設置。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される